

2013
January

学生だより

vol.32

発行人/金澤 紀子 発行/公益社団法人 日本歯科衛生士会
 〒169-0072 東京都新宿区大久保2-11-19 TEL.03(3209)8020 FAX.03(3209)8023 <http://www.jdha.or.jp/>



広い視野で未来を見よう



大阪歯科大学歯科衛生士専門学校



長崎医療技術専門学校



三重県立公衆衛生学院

岩手医科大学医療専門学校
2012/06/03

M e s s a g e

歯科衛生士に対する社会の期待が
高まっています!

公益社団法人 日本歯科衛生士会
副会長 武井 典子

超高齢社会を迎え、「健康寿命の延伸」が国民の願いであり、また国の重要な施策にもなっています。特に最近の研究から口腔の状態が全身の健康に大きく影響することが明らかになり、5疾患(がん・脳卒中・心筋梗塞・糖尿病・精神疾患)や周術期、また在宅歯科医療等におけるオーラルケアの重要性が高まるに伴い、歯科衛生士に対する社会の期待が大きくなっています。この期待に応えるためにも、学生時代の学習を基礎に、卒後も歯科衛生士会や日本歯科衛生士会を通じた生涯研修や業務に根ざした研究を続け、歯科衛生業務の多様化、専門性の深化を図り、チーム医療の一翼を担う歯科医療専門職としての実力向上につなげてほしいと期待しています。

輝け 未来の 歯科衛生士

学 生
紹 介

共に学ぶ仲間と支えあい、知識や技術を身につけることの喜びを感じながら学習に励んでいる4名の学生さんを紹介しましょう。皆さん、入学されてから歯科衛生士の業務範囲の広さや役割の重要性を実感されています。学生生活から幅広い視野を持ち、多くの経験を重ね、卒業後それぞれの分野で活躍されることを心から期待しています。



Profile

北海道ハイテクノロジー専門学校
歯科衛生士学科 1学年
おかざき れいな
岡崎 伶奈さん
北海道長沼高等学校卒業

1 Answer

私は小学生の頃から医療に関係する仕事に就きたいと考えていました。幼い頃から、人の役に立てる職業に就きたいという思いと指先を使う細かい作業が好きだったため、自分に合っていると思った職業が歯科衛生士でした。歯科衛生士の仕事内容を知るうちに、人の一生に関わる存在であるということを知り、歯科衛生士に対する憧れがもっと強くなり目指したいと思いました。

2 Answer

歯科衛生士を知った頃は歯科医師のアシスタントを行う優しいお姉さんというイメージを持っていましたが、イメージとは違い、様々な歯科の分野で活躍でき、患者さんのことを第一に考えているとてもやりがいのある素晴らしい仕事だとわかりました。

3 Answer

口腔内に関わることはもちろん、全身についても詳しく学び、難しいところも多々ありますが、毎日新しいことを学べるので少しずつ知識が積み重なっていき、夢に近づいているということを日々実感できます。実習も大変ですが、毎日クラスメイト・優しい先生方に支えられ仲間の大切さを学び、明るく楽しい学校生活を送っています。

4 Answer

患者さんに「この人と出逢えて・話しができて良かった」と思ってもらえるような歯科衛生士になりたいです。そのためには患者さんと信頼関係を築くことが必要不可欠なので、知識・技術はもちろん、コミュニケーション能力も大切に、今からでもできることを考え、理想の歯科衛生士になれるように努力していきたいです。



1 Answer

歯科技工士として働いた後、歯科に携わっていたという思いから歯科助手として歯科医院に勤務しました。その中で自分ができる業務範囲に限界を感じ、歯科診療の基礎を学びたいという思いが強くなり、一生の職として確立するためには歯科衛生士の資格が必要だと感じ、目指すことにしました。

2 Answer

歯科予防処置や保健指導、診療補助業務に加え、受付業務、器材管理に至るまで多種多様な仕事をこなすスゴイ人というイメージがあります。勉強をしていくうちに介護の分野での口腔ケアなど、さらに自分が思っていた以上に歯科衛生士が社会で担う仕事の幅は広く、そして重要であることを感じています。

Profile

松本歯科大学衛生学院
歯科衛生士学科 3年
しん どりょう こ
新藤 良子さん
保育士・幼稚園教諭として保育園に勤務。歯科技工士の資格を取得し、歯科技工所に勤務後、歯科医院にて歯科助手。



3 Answer

学校生活は想像以上にハードで毎日時間が足りず、臨床実習ではくじけそうになることもたくさんありました。入学前は年代の違うクラスメイトとの学生生活に不安もありました。しかし、共に悩み、支えてもらいながら乗り越えてきたように感じています。学生のときにしか味わえない充実感や経験ができたことに、今は感謝の気持ちでいっぱいです。

4 Answer

今は患者さんが自分で治療方針を選択しなければなりません。その判断には、患者さんもある程度の歯科治療の知識が必要となります。そうした時、気軽に質問や相談ができる歯科衛生士になりたいと思っています。歯科医院と患者さんの距離を縮められる身近な存在となり、早期発見・早期治療につなげられたらとても嬉しいです。



アンケート内容

- Q1 歯科衛生士を目指した動機
- Q2 今までの歯科衛生士に対するイメージ
- Q3 学校生活について
- Q4 将来どんな歯科衛生士になりたいですか？



Profile

大垣女子短期大学
 歯科衛生科 3年
 座間 由藍さん
 長野県立塩尻志学館高等学校卒業



1 Answer 歯科衛生士という職業を知ったのは母に勧められたことがきっかけです。それまでは歯科衛生士について何も知らなかったのですが、高校生のときに職業インタビューという形で歯科衛生士の方に仕事内容や、やりがいについて話を聞いたときにこの職業に興味を持ち、いつしか歯科衛生士になることが私の夢となりました。

2 Answer 歯科医院で先生のアシスタントをするお姉さん、というイメージが強かったです。しかし学校での勉強や臨床・臨地実習を通して歯科衛生士としての活躍の場や仕事内容の広さに驚いたと同時に、改めて歯科衛生士としてのやりがいを感じました。

3 Answer 入学した頃は初めて見る器具や用語ばかりで苦労しましたが1年、2年と勉強していくうちに知識も深まり、さらに臨床・臨地実習ではたくさんのお話を学ぶことができ、大きな経験と自信になりました。同じ目標に向かう仲間も大きく、一緒に頑張ってきたクラス全員で国家試験に合格し、新たな一歩を踏み出したいです。

4 Answer 3年間勉強してきたことを大切に、患者さんから信頼され、「また会いたい、あなたがいてくれて良かった」と思ってもらえるような歯科衛生士になりたいです。そのため、患者さんの声に耳を傾け一緒に目標に向かって進んでいきたいです。そして明るく前向きに、常に向上心を持って頑張りたいです。



Profile

学校法人 希望が丘学園
 加世田医療福祉専門学校
 歯科衛生士科 3年
 中峰 里奈さん
 鹿児島県立蒲生高等学校卒業

1 Answer 幼いころから通っていた歯科医院で、治療に対して恐怖感を持っていた私に優しく声をかけてくれたのが歯科衛生士でした。その時の笑顔と優しさに強い憧れをもち、私もそのような歯科衛生士になりたいと思いました。また、歯科衛生士は国家資格であり、一生続けられる仕事というところに魅力を感じ歯科衛生士を目指すことにしました。

2 Answer 今までは、歯科医院で先生のアシスタントをするお姉さんというイメージが強かったです。しかし、学校での学びや実習を通して歯科衛生士は口腔のスペシャリストとして活躍できる場が幅広く、とてもやりがいのある仕事だということを実感しました。

3 Answer 私たちのクラスは、人数は少ないですがみんな明るく仲のいいクラスです。1年生のころから、講義・試験・実習など一緒に乗り越えてきました。学校行事もたくさんあり、クラスの団結力も深まりました。今は、卒業論文と就職活動、そして国家試験に向けて毎日みんなで頑張っています。みんなで合格します。

4 Answer どんな時も笑顔を絶やさず、患者様の口腔に対する悩みや不安を取り除くために、コミュニケーション能力を高めて、小児から高齢者まで幅広い年代の患者様に頼りにされるような歯科衛生士になりたいです。また、臨床に出ても知識や技術を習得できるよう、日々努力し気持ちに余裕を持って働きたいと思います。



学校法人 大阪歯科大学
大阪歯科大学歯科衛生士専門学校



チェア実習室



講義室



マネキン実習室



体育祭



戴帽式



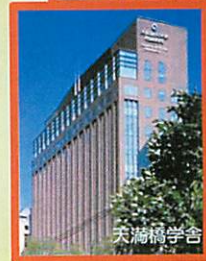
学外研修



牧野学舎

本校は昨年創立100周年を迎えた大阪歯科大学の傘下にある専門学校です。基礎教養は緑豊かで充実した環境を誇る枚野および楠葉キャンパス、臨床実習は最新設備を備える附属病院がある天満橋キャンパスで、「誠実で、豊かな思いやりのある歯科医療人育成」を校訓に、厳しさの中にも優さがあふれる教育が行われています。

ホームページやフェイスブックもアップしていますので一度ご覧くださいね。



天満橋学舎



学校法人 玉木学園 長崎医療技術専門学校 歯科衛生学科



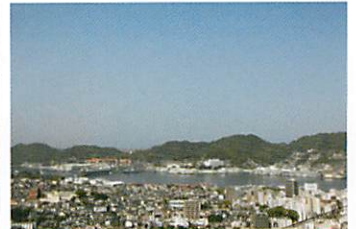
亀馬像公園の清掃活動



フレッシュな1年生



理学療法学科の学生に歯磨き指導中



本校からの眺望（長崎港）



いい歯の日小学校臨地実習

本校は、歯科衛生学科・理学療法学科・作業療法学科の3科からなる専門学校です。医療職を目指す多くの学生が、充実した学生生活を過ごし、1年次の3科合同合宿や学園祭など学校行事も大変盛り上がります。
また、学園内には高等学校や幼稚園もあり、施設での実習も充実しています。



幼稚園実習



学園祭



さるく博



合宿でのカレー作り



長崎県初の男子歯科衛生士誕生!!

三重県立公衆衛生学院



学院名物
「合同実習」



スポーツ大会

本学院は、昭和49年に開校し、今年で38周年を迎える歴史ある学校です。現在は、歯科衛生学科の単科として、必要な知識・技術を習得し、社会に貢献する有能な技術者に成長することを目指しています。
各学年の交流が深く、同じ目的をもった仲間同士が協力し合って学習しているのが公衆衛生学院の誇りです。



バルーンアートも得意です



1年生



3年生



2年生



岩手医科大学医療専門学校 歯科衛生学科

本校は、衛生学科と技工学科からなる専門学校です。中津川沿いの岩手山を望む校舎で信頼される歯科衛生士を目指して日々実習に励んでいます。岩手医科大学系列の本校では臨床実習に始まり様々な場面で歯学部をサポートのもと充実したカリキュラムが組まれています。



スーパーPMTC実習



1・3年合同の
口腔衛生指導実習



父母を招いての実習



インプラント
印象採得実習



新入生歓迎ボーリング大会、小岩井牧場への遠足、地元のお祭りへの参加などの学校行事も充実しています♪



出会いこの人

FILE 10

熊谷 美穂さん
(神奈川県歯科衛生士会)
藤沢市保健所地域保健課

今回は、神奈川県藤沢市保健所に勤務されている熊谷美穂さんを紹介いたします。熊谷さんは藤沢市において歯科衛生士第1号の職員として採用されました。公衆衛生の現場で他職種との連携を大切にしながら歯科保健を推進し、地域・医療・関係機関・行政をつなぐ大事なパイプ役として活躍しています。また、卒業後も自己研鑽を忘れない「がんばり屋」の熊谷さんにお話を伺いました。

歯科衛生士を目指したきっかけ

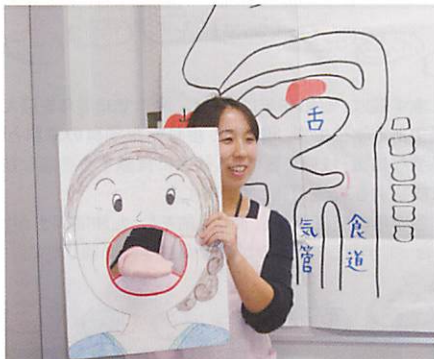
私は高校卒業後、大学の文学部へ進学し、歯科とは全く関係のない分野の勉強をしていました。

4年間好きなことを学びましたが、それは仕事と直結するものではなく、就職を真剣に考える時期になり芽生えたのは、何か専門的な仕事に就きたいという思いでした。その時思い浮かんだのが、高校生の時から通っていた矯正歯科でいつも優しく、そして手際よく処置してくれる歯科衛生士の方の姿でした。子どもの頃は歯科医院というと、むし歯ができたところ・痛い・怖いというイメージしかありませんでしたが、矯正治療で通院する中で初めて予防という考え方を知り、自分の中で歯科医院のイメージが大きく変わりました。生き生き働く歯科衛生士の姿と予防に関わることができる仕事という点に惹かれ、歯科衛生士を目指すことを決意しました。

仕事の内容

私が勤務する藤沢市は、2006年に保健所政令市となり、神奈川県から保健所業務が移管されたことを機に常勤の歯科職が配置されました。現在、歯科医師1人、歯科衛生士2人の体制で、市民の皆さんの歯と口の健康を守るために、様々な業務を行っています。

保健所業務としては、地域における歯科保健推進のための基盤整備として、会議や専門職を対象とした研修会の開催、人材育成の支援、情報の収集・提供等を行っています。こうした企画・調整的な業



務を行う一方で、歯科・口腔保健に関する知識の普及啓発のため、保育園や学校、児童クラブ、自治会や老人会といった地域の集まりなどで、健康教育を行っています。保健センターも兼務しているので、1歳6か月児健診などの幼児健診や育児相談、赤ちゃん教室などにも携わっています。私の所属する課には保健師や管理栄養士といった専門職がおり、市民の健康づくりのため、他職種と協働で教室や研修会、イベントを企画することもあります。

やりがい・魅力

藤沢市では、市民の健康と健康なまちづくりを推進するための目標を、「自分自身でつくる健康、家庭ではぐくむ健康、地域で支えあう健康」と定めています。目標に向かい、市全体の健康レベルを上げるために何ができるかを歯科の観点から考え、医療、介護、福祉、教育など様々な分野の関係者をつないで、仕組みを作っていくという仕事は、大変さもありますがなかなか経験できることではなく、やりがいも大きいです。また、地域での健康教育や相談は、歯科衛生士ならではの



歯科保健推進会議で作成したリーフレット・冊子

仕事ができる場であり、たくさんの人と出会い、「ありがとう」という言葉を頂くと、また頑張ろうという気持ちが湧いてきます。少しでも相手の心に届くような話ができるよう、日々勉強を重ねていきたいと思っています。

学生さんへのメッセージ

私自身、就職してから実感したことで、歯科衛生士が活躍できる場はとても幅広く、その仕事は人々の健康や幸せのために力を尽くせる、本当にやりがいのあるものです。行政での仕事は、臨床とは全く異なりますが、目指すところは同じだと思っています。学生時代に学んだことは、社会に出てからも何一つ無駄にはなりませんし、卒業してからは自分で学び続けていく姿勢を持つことが大事だと思います。今自分にできることを一歩ずつ重ねて、一緒に歯科衛生士として頑張っていきましょう。



プロフィール

くまがい みほ
熊谷 美穂さん



2005年
東京医科歯科大学歯学部附属歯科衛生士学校
(現 東京医科歯科大学) 卒業

2005年～
藤沢市役所入庁
現在、藤沢市保健所に勤務

*写真はご本人の了解を得て掲載しています

歯科衛生士としてさらに活躍するために

今年も3月3日(日)に全国10か所で第22回歯科衛生士国家試験が行われます。

最終学年の皆さんは、今までに習得した知識を振り返りながら、日々、学習に励んでいることと思います。そして春には様々な職場で歯科衛生士としてスタートを切ることでしょう。

いま社会では歯科口腔保健の推進に関する法律の公布や多職種連携を推進する周術期の口腔機能管理など歯科医療、歯科衛生士に期待が寄せられています。私たちが人々に質の高い歯科医療サービスを提供し、活躍するためには継続した生涯学習が必要となります。

学ぶ場を見つけよう

学校ではカリキュラムに従って皆さんに学習が提供されてきました。しかし、卒業後は自分の専門分野に必要なことや不足していることに自分で気づき、学ぶ場を探さなくてはなりません。

日本歯科衛生士会に生涯研修の場(第3次生涯研修制度)があるのを知っていますか。研修コースには、**専門研修**と特定分野の専門性を高め認定歯科衛生士を取得するための**認定研修**があり、研修単位数が決まっています。これから研修コースについてご紹介しましょう。

専門研修

1 基本研修

歯科衛生業務における臨牀的・実践的な基本技術を修得するとともに未就業歯科衛生士の就業支援を目的に行われています。実施主体は都道府県歯科衛生士会です。

研修項目はA臨床研修コース、Bリフレッシュコースに分かれています(表)。それぞれ15単位以上で修了となります。

2 特別研修

本会が指定した教育研修機関等における教育研修、受講学習(研修会・学会等への受講・参加)、能動学習(歯科衛生業務に関連する学会等での研究発表、学術論文投稿)です。

3 指定研修

本会が指定した歯科衛生士教育機関等の4年制大学、大学院課程、専攻科および病院等の臨床研修課程等における教育研修です。

(表)基本研修

A 臨床研修コース 15単位 (1単位60分)	a 歯周治療の基本技術 b 摂食・嚥下機能療法の基本技術
B リフレッシュコース 15単位 (1単位60分)	c 最新・歯科診療補助の医療技術 d 幼児・学齢期歯科保健 e 成人歯科保健 f 高齢者・要介護者歯科保健 g 医療安全・感染症予防 h 救急救命処置・心肺蘇生法 i トピックス・その他

認定研修

1 認定分野A(認定歯科衛生士セミナー)

歯科衛生業務の特定分野において水準の高い業務を実践できる歯科衛生士を育成し、認定することによって、歯科衛生業務の質の向上を図り、国民の保健、医療、福祉の増進に寄与することを目的としています。実施主体は日本歯科衛生士会です。

本セミナーには生活習慣病予防(特定保健指導)、在宅療養指導(口腔機能管理)、摂食・嚥下リハビリテーションコースがあります。受講者には基準を設けており、本会「専門研修」のコース別・研修項目において30単位以上修得し、認定コース別受講者基準を満たし、業務経験が3年以上(実務経験1年以上含む)あることです。

研修終了後、認定歯科衛生士審査会に合格すると各分野の認定歯科衛生士名簿に登録され、認定証が交付されます。

2 認定分野B

特定する専門分野の高度専門技術の修得を目的として、歯科衛生業務に関連する専門学会等の連携協力によって、教育研修等の委託が可能な分野、専門学会等の推薦を経て認定します。特定する専門分野は、障害者歯科、老年歯科、地域歯科保健、口腔保健管理です。

認定研修についての詳細は、日本歯科衛生士会ホームページ(<http://www.jdha.or.jp/>)に掲載されていますのでご参照ください。研修は、知識・技術の習得だけでなく、共に学ぶ仲間と出会う機会にもなります。卒業後は、ぜひ、学ぶ場を求めて研修に参加しませんか。(理事 麻生 智子)



認定歯科衛生士Q&A

Q1: 全国に何人くらいいるのでしょうか。

A1: 平成23年度までに本会の認定歯科衛生士となった人は、認定分野A生活習慣病予防(特定保健指導)473名、在宅療養指導(口腔機能管理)632名、摂食・嚥下リハビリテーション702名、認定分野B障害者歯科284名、老年歯科68名、地域歯科保健10名、口腔保健管理4名です。

Q2: 認定歯科衛生士としてどのようなことができるのでしょうか。

A2: 専門分野で高度で総合的な知識・技術を持って水準の高い歯科衛生業務を実践したり、業務を実践するための技術指導をしたり、実践に関する相談や企画調整を行うことができます。各分野の認定歯科衛生士が全国で活躍しています。「歯科衛生だより会報」で毎回、業務の実際を紹介していますのでぜひご覧ください。

Q3: 一度認定を受ければよいのですか。

A3: いいえ、資格取得後5年ごとに本会が定める認定更新生涯研修によって30単位以上を取得し、更新に関する手続きをする必要があります。



JAPAN DENTAL
HYGIENISTS' ASSOCIATION

入会の申し込みは… 簡単 4Step!

Step 1

ホームページから簡単申し込み!
入会申し込みフォームに入力します

※ホームページを閲覧できない方は
各都道府県歯科衛生士会
もしくは日本歯科衛生士会まで
ご連絡ください
(☎0120-802039)



Step 2

都道府県歯科衛生士会から
必要な書類が送付されます



Step 3

入会金・
会費などを
支払います



Step 4

入会完了



会 費

年会費は、いつ入会しても4月1日から、翌年3月31日までの1年間で前納制になっています。
学生会員からの入会は日本歯科衛生士会入会金が免除となります。

入会金 2,000円 年会費 7,000円

*都道府県歯科衛生士会ごとの会費が加わります。金額については各事務局にお問い合わせください。

表紙写真: 松本歯科大学衛生学院



お便りお待ちしております

楽しい紙面作りのために、皆さまのご意見や、学生生活
の中でのさまざまな情報をお寄せください。

〒169-0072

東京都新宿区大久保2-11-19 日本歯科衛生士会「学生だより」編集係

TEL:03-3209-8020 FAX:03-3209-8023

<http://www.jdha.or.jp/>